

機能水ニュースレター No. 110

2022年11月17日発行 一般財団法人機能水研究振興財団 編集担当 堀田国元・中藤誉子・清水雅俊

協力：日本機能水学会・(公財)ルイ・パストゥール医学研究センター

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-20-8 Tel: 03-5435-8501, Fax: 03-5435-8522

E-mail: kinousui-zaidan@fwf.or.jp ホームページ: <http://www.fwf.or.jp>

報告：	日本機能水学会第20回学術大会	1
	食品ニューテクノロジー研究会11月例会	2
	(一社)日本電解水協会：第13回電解水セミナー	2
	ATP・迅速検査研究会第46回講演会	3
お知らせ：	三遠南信水機能研究会(戸田三津夫会員案内)	3
	生物安全実践講習会第4回基盤コース	4

機能水関連カレンダー

生物安全実践講習会 第4回基盤コース 2022年11月28日(月) 食品衛生センター(東京)
生物安全実践講習会 第5回基盤コース 2023年2月20日(月) 登録会館(京都市烏丸御池)

報告：日本機能水学会第20回学術大会

大会テーマ：『機能水の滴り、大海へ』

岩澤篤郎先生(東京医療保健大学教授)を大会長として、令和4年(2022年)10月1~2日(土~日)の2日間、日本薬学会長井記念ホール(東京澁谷)においてハイブリッド開催された。第7波のコロナ禍のなか、会場参加者が約100名、WEB参加者が約40名あり、多様な発表と活発な討論が行われた。プログラム等の情報には <http://www.fwf.or.jp/gakkai.html> からアクセス可能。

第20回の記念大会ということもあって一般演題の申込みが例年より多く、またバラエティに富んだプレゼンが行われた。大学関係者の発表も多く、遠くはWEBで米国ジョージア大学のHung教授のプレゼンも行われた。学会理事長の吉川敏一先生は大会の冒頭の挨拶で「機能水学会もようやく学会らしくなってきた」との見解を示されたが、その通りの展開がみられた。



来年(2023年)の第21回学術大会は、霧知光先生(雪の聖母会聖マリア病院研修センター長)を大会長として10月7・8日(土・日)の2日間、福岡国際会議場(福岡市、九州)において開催が予定されている。

<食品ニューテクノロジー研究会 11月例会セミナー>

テーマ： 食品製造と空間衛生

2022年11月10日(木)午後、食情報館(東京都中央区八丁堀 日本食糧新聞社内)を起点にハイブリッド形式で開催され、以下の3演題の講演(各45~50分)が行われた。

1. ウイズコロナにおける空間衛生の課題とニューテクノロジー (一財)機能水研究振興財団 堀田国元氏
2. 空調機内の衛生管理と気流を踏まえた室内の清浄化 新日本空調(株)技術開発研究所 高塚 威氏
3. 空間クリーン化装置KOACHIによる浮遊菌・カビ対策 興研(株)環境エンジニアリングディビジョン 前田信哉氏

講演1では、日常生活でのコロナ感染が食品製造作業員の確保に支障を来す懸念があることから、空間衛生を含めて日常の感染対策の課題と対策について解説された。講演2では、食品製造現場での空調の衛生管理に関連する技術解説、技術開発の目的と効果等について解説された。講演3では、検査室や製造工程などで課題となっている浮遊菌やカビ対策に関して、問わずにオープンな環境でISOクラス1という高い清浄度を作ることができ、作業性と清浄度を両立させることができるKOACHIについて解説された。講演2と3で紹介された最新の開発技術は参加者の注目を引いた。



<(一社)日本電解水協会：第13回電解水セミナー>

2022年11月15日(火)午後に、日比谷図書文化館(東京)において約80社の電解水協会会員を対象に開催された。石渡幸則代表理事・会長の開会挨拶に続いて以下の講演とJEWA装置認証制度の解説が行われ、最後に田中賢治副会長の挨拶により閉会した。年ごとにセミナーが充実している観が認められる。

1. 教育講演(JEWA 共同研究)
新型コロナウイルスに対する酸性電解水(次亜塩素酸水)の殺ウイルス活性の研究
帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究センター 助教 武田洋平
2. 電解水を活用した業務用加湿空気清浄機
(株)クボタ 精密機器技術部 機器開発課 課長 相澤 拓
3. 工業分野における電解水の活用事例とその課題 -実績と開発事項のご説明-
ジプコム合同会社 代表取締役 西尾康明
4. 電解水の可能性を広げる技術 -ファインバブル-
(株)テックコーポレーション 特販部 部長 中野由則
5. JEWA 装置認証制度 →
(一財)日本品質保証機構(JQA) JIS 認証事業部企画課 柳嶋啓太
(一社)日本電解水協会(JEWA) 代表理事・会長 石渡幸則



微酸性電解水協議会では、役員の異動があり、富田守氏((株)デイリーテクノ代表取締役社長)が会長に就任されました。詳しくは <http://bisan.fwf-aew.jp/history/index.html> をご覧ください。

<ATP・迅速検査研究会 第46回講演会>

2022年11月17日(木)13:00~16:45、月島社会教育会館
(東京都中央区 <https://chuo-shakyo.shoppro.co.jp/tsukishima>)
においてリアルとオンラインの併用形式で開催された。
参加者はリアル 30名、オンライン 40名であった。
下記講演の後、総合討論において事業者、行政それぞれの
立場における活発な意見交換が行われた(写真参照)。
詳しくは、研究会HP、<https://atp-jinsokukensa.com/>をご参考
ください。



【プログラム】

1. 【基調講演】 微生物検査の意義と実際
川崎晋先生(ATP・迅速検査研究会会長、農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)食品部門)
2. 【特別講演】 飲食店における HACCP 制度化への取り組みと簡便・迅速検査の活用
井河和仁先生 株式会社トリドールホールディングス 食品安全管理本部食品安全企画部 課長
3. 【賛助会員プレゼンテーション】 株式会社エルメックス
サニタリーチェックシステムのご紹介：簡易・迅速な食品工場の拭き取り検査をサポート
4. 【ATP・迅速検査研究会分科会活動報告】 マネジメントシステムとしての清浄性管理
本間茂先生 ATP ふき取り検査研究センター代表/ATP・迅速検査研究会理事
5. 【特別講演】 食品事業者と食品衛生監視員が理解しておくべき HACCP の本質とは
加地祥文先生(公社)日本食品衛生協会常務理事(元厚労省医薬食品局食品安全部監視安全課長)

<三遠南信水機能研究会：戸田三津夫会員からのお知らせ>

◆夢・化学-21 化学への招待 高校生のための化学講座 <対面開催！一般参加も歓迎>

「サピエンスを考える」～あなたもネアンデルタール人と親戚だって!??

講演1 (13:00) 「遺伝物質の研究の歴史と研究技術への化学の貢献」

二又 裕之 先生(静岡大学グリーン科学技術研究所・静岡大学大学院 総合科学技術研究科 教授)

講演2 (14:00) 「サピエンスの履歴を明らかにした古代 DNA 研究とは」

岸田 拓士 先生(ふじのくに地球環境史ミュージアム 准教授)

講演3 (15:00) 「ヒトの多様性とイノベーション」

金間 大介 先生(金沢大学 融合研究域 教授/東京大学 未来ビジョン研究センター 客員教授)

日時:2022年12/11(日)13:00~16:00 (12:30開場)

会場:静岡大学浜松キャンパス 共通講義棟 21 教室

主催:日本化学会東海支部 後援:静岡大学工学部化学バイオ工学科

対象:高校生、一般、その他 **(参加費は必要ありません)**

* オルガナイザーの戸田三津夫先生(静岡大学工学部准教授)のコメント

講演3の金間先生は、「先生、どうか皆の前でほめないで下さい: いい子症候群の若者たち」

(東洋経済新報社、2022年)の著者です。とても示唆に富んでおり、青少年に接する職種の方は必読です。



生物安全実践講習会



第4回 基盤コース 実施・募集概要

開催日時: 令和4(2022)年11月28日(月) 9:00~17:00 (開場 8:45)

会場: 食品衛生センター ホール(公益財団法人日本食品衛生協会 5階)

[アクセス] 東京メトロ銀座線・外苑前駅(3出口)より徒歩7分

受講料: 1名 20,000円 受講者全員に修了証を授与致します。

対象者: 病原体の基盤知識を必要とされる、**機能水関係者**、医療・衛生機器、食品加工機器、建築設備等取扱い者や、医療・介護施設、食品サービス、スポーツ施設、一般的な衛生管理に関わる従事者

資格認定: 資格試験合格者のうち希望者に“生物安全技能士”認定証を授与致します(有料)。

申し込み: **締切: 2022年11月21日(月)** 募集定員 32名

【 <https://forms.gle/4Xh5RUPfeupzVz8dA> 】の申込フォームよりお願いします。

事務局: 生物安全実践講習会事務局 担当 清水雅俊(kinousui-zaidan@fwf.or.jp)



※ 第5回基盤コースが2023年2月20日(月)、登録会館(京都市)にて開催されます、詳細は→

【<https://biosafetyforum.wixsite.com/seibutanzen>】

プログラム

時間	区分	科目	演者/講師/スタッフ等
9:00-9:10		開講挨拶: 吉川 敏一 ルイ・パストゥール医学研究センター理事長 事務連絡: 本日のスケジュール(N95 マスク着用指導)	
9:10-9:25	ガイダンス	生物安全講習会概要	堀田 国元 機能水研究振興財団
9:25-9:55	座学 1	感染症概論	木ノ本 雅通 元国立感染症研究所
9:55-10:25	座学 2	病原体概論Ⅰー細菌ー	中野 隆史 大阪医科薬科大学医学部
10:25-10:55	座学 3	病原体概論Ⅱーウイルスー	吉澤 重克 元千葉県家畜衛生研究所
10:55-11:05	(休憩)		
11:05-11:45	特別講演	「新型コロナウイルスという疫病で分かったことー専門家はいなかったー」	花木 秀明 先生 北里大学大村智記念研究所 感染症制御研究センター長
11:45-12:45	(昼食休憩)	昼食は事務局にてご用意します	
12:45-13:15	座学 4	感染防御概論Ⅰー感染経路対策ー	堀田 国元 機能水研究振興財団 立石 亘 ATP・迅速検査研究会
13:15-13:45	座学 5	感染制御概論Ⅱー殺菌・消毒ー	岩澤 篤郎 東京医療保健大学
13:45-13:55	(休憩)		
13:55-14:20	実習解説	各担当企業(5分×4) + 移動(5分)	サラヤ、キッコーマン、ミルキン、興研
14:20-15:40	実習	A: 衛生的手洗い B: ATP ふきとり検査 C: 動く細菌の直接観察 D: 個人防護具の着脱	・グループに分かれ A~D を実施 ・20分間隔でローテーション
15:40-15:45	(休憩)		
15:45-15:55	質疑応答		
15:55-16:05		理解度テスト兼資格認定試験の説明と試験用紙配布及び事務連絡(事務局)	
16:05-16:45		理解度テスト兼資格認定試験実施	
16:45-17:00		修了証授与 閉講挨拶	堀田 国元 機能水研究振興財団理事長